Q Report 一票一心
2008. 5月号
Vol.9
Since2007.09
発行
民主党参議院比例区第37総支部

大島九州男事務所
国会事務所　〒100-8962
千代田区永田町 2-1-1
参議院会館 320 号室
☎03-3508-8320
福岡事務所
民主党参議院比例区第37総支部
〒822-0022
福岡県直方市知古 764-1
☎0949-22-0574

人材は我が国最大の資源

3月31日の文部科学委員会において、学校教育法の一部を改定された後の学校運営組織について、フィリップを片手に、文部科学大臣や政務官に質問をする。

▼教育現場に必要なのは、教員の数？それとも質？

3月31日の文教科学委員会において「公立義務教育諸学校の学級編成及び教員定数の標準に関する法律の一部を改正する法律案」に関する質問を行いました。

実は、第一六六回国会において文部科学省成立法案で、今年度より、学校における組織運営体制や指導体制の確立を図るため、幼稚園、小・中学校等に副校長、主幹教諭、指導教諭という職を置くことができるようになったのですが、この法案で新たに設置された役職教諭の意義や教員定数増減や補充教員の根拠や待遇について質したのです。

また、教師が様々な特徴や問題を抱えた子供たちと、向き合い触れ合う時間を多く取るために、きちんとした制度を確立し、それを充分に運用していく人間力（運用力）の有る教員養成を行い、教育の質的向上がなされるように教育環境の充実について要望しました。

▼全国学力・学習調査の意義は？

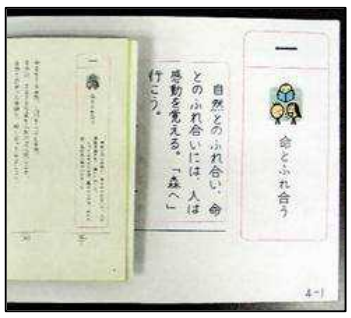
教育指導の改善に関して、昨年度から毎年実施されている全国学力・学習調査の結果が、教育現場にどのように反映しているのか、また教育指導の取り組みや教職員定数の増減を決める材料として活用されているのか等の質問をしました。

そして、もっと細かな分析が出来る様な質問内容を入れたり、定点観測的な要素も加味し、小中学校の学習進度や地域による教育格差をどの様に埋めていかなければならないか等を検証する為の有益な調査資料となる様に要望しました。

文科省が出版社支援へ 弱視の子供用教科書充実へ第一歩

3月号でお伝えしました様に、今までボランティアの皆さんの努力でなされていた、「弱視の方への教科書拡大化」を教科書会社に作成を義務付け、作成しない教科書会社は検定で採用しない方針を明確に打ち出した画期的な法案である「バリアフリー法案」を、私が法案提出者となって参議院に提出致しましたが、この度、文部科学省は拡大教科書の作成体制を充実させる方針を決め、4月25日、教科書会社に「発行を促しより円滑な供給を目指す為の検討会議」を発足させました。

私の取り組みが小さな実を付けた瞬間でした。



小学6年の国語の教科書（左）とボランティアが作成した拡大教科書（右）

ちょこっとコラム

アメリカでは、一斉テストの結果で不動産価値が変動するそうです。

各校ごとのテスト結果や人種構成までネットで公開されていて、結果が良かった学区は不動産価値が跳ね上がり、富裕層が住み、学区の財政が豊かになる。教育財源の多くは、税収でまかなわれるため学校も豊かになり、優秀な教師を雇う事が出来る…「税金を使った調査結果を国が公開するのは当然？」

（注；日本では都道府県別の結果のみを公開）

北から南へ！

「再処理直下に活断層」これで安全は守れるのか？

4月4日、超党派で作る「公共事業チェック議員の会」で青森県六ヶ所村を視察。日本原燃幹部らと意見交換を行いました。六ヶ所村には原子力燃料の再処理工場が有りますが、その敷地の真下まで、活断層（出戸西方断層）が延びていることを指摘しました。原子力の安全性についてしっかりと議論していかなければなりません。

衆議院山口2区補欠選挙で民主勝利

福田政権下での初の国政選挙であり、政権の新任を問う意味でも全国的に注目が集まりました。

私も時間の許す限り応援に入り、①ガソリン税の暫定税率復活の是非②後期高齢者医療制度問題③消えた年金記録問題等を訴えて来ました。

その結果、平岡秀夫候補が自民党候補に2万2千票の大差を付けて当選しました。

これからも、「国民第一の政治の実現」に向けてより一層の活動を行って参ります。

全日本ダートトライアル選手権第2戦にて

4月20日、福岡県大牟田市　モビリティおむた」にて開催されました。民主党は青少年の交通安全や交通ルールの啓蒙、モータースポーツの発展と地域振興を目指してモータースポーツ文化を応援しています。

その関係で開会式に参加させて頂きました。全国から来られた皆さんに山口2区補選のお願いとガソリン税値下げ・エコドライブについてお話させていただきました。

Information

国民の安定した生活のため『生活第一』を掲げて活動をしております。その為にどうか皆様方のお力を民主党と**大島九州男**にお貸し頂き、党員・サポーターとしてその思いを力にして頂けませんか。

◆年会費◆
党　　員…6,000 円
サポーター…2,000 円
詳細は事務所迄ご連絡下さい

携帯からアクセス
大島九州男活動ブログ
<随時更新中！>